



製造業のエネルギー消費動向を明らかにする 経済産業省特定業種石油等消費統計調査の利用事例

何が分かるの？

製造業における石油系・非石油系燃料、電力、蒸気の毎月のエネルギー消費量の動向が、業種別、エネルギー種別に分かります。

何に使われるの？

製造業における石油消費の実態把握、石油製品需給見通し、「京都議定書目標達成計画」の評価に係る基礎資料として利用されています。

1 エネルギーに関する施策等への利用

「京都議定書目標達成計画」の評価への利用

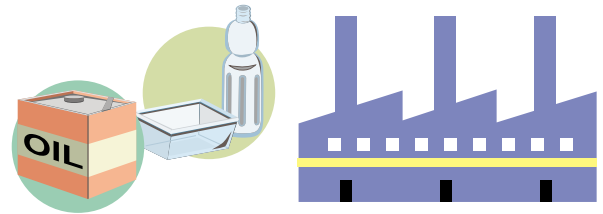
国での利用

- ・「京都議定書目標達成計画」の評価のため、産業別のエネルギー消費量及び二酸化炭素排出量の公表値の検証を行うための基礎資料
- ・地球温暖化対策の推進に係る基礎資料として製造業部門のエネルギー消費量を把握するために利用

エネルギーの安定供給への利用

国での利用

- ・製造業における石油消費の実態把握の基礎資料
- ・長期エネルギー需給見通しの基礎資料
- ・石油製品の需要見通し策定の基礎資料
- ・エネルギーの需給実績の把握



2 白書等への利用

エネルギー白書への利用

国での利用

- ・エネルギー白書
一次エネルギーの動向の基礎資料

3 経済産業政策等への利用

産業連関表の推計への利用

国での利用

- ・産業連関表の石油・石炭製品及び電力・ガス・熱供給部門の生産額並びに鉱業及び製造業部門の投入額の推計に利用

地方公共団体での利用

- ・地域産業連関表の作成のための基礎資料

4 他の統計等への利用

「総合エネルギー統計」作成の基礎資料

国での利用

- ・総合エネルギー統計（総合エネルギー需給バランス表）を作成する際の基礎となる基本統計として利用

5 産業界等での利用

企業、大学、研究機関、国際機関等での利用

- ・OECD（経済協力開発機構）へのデータ提供